

原っ子だより

学校通信 第3号

令和3年4月21日

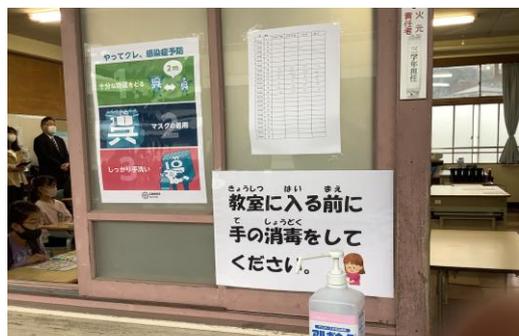
文責 校長 徳本ひとみ



新型コロナウイルス感染症が首都圏から再び増え始め、政府はまん延防止等重点措置の対象を追加し10都道府県にすると発表しました。広島県はその対象にはなっていませんが、学校では引き続き、最新の「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～『学校の新しい生活様式』～に基づき感染症対策を徹底するとともに、できる限りの工夫を凝らし子供たちの学びを大切にしていきたいと思っております。

4月17日(土)、感染症対策を講じながら、PTA総会、参観日を行いました。あいにくの雨で足下の悪い中、また1家庭1名という制限をかけさせていただいての開催でしたが、ほとんどのご家庭で参加していただいたり委任状をいただいたりし、おかげさまでPTA総会も円滑に終わることができました。PTA役員の皆様方には大変お世話様になりました。

【検温やアルコール消毒のご協力ありがとうございました】



PTA総会の様子



栗原PTA会長は、「この学校に転勤されてきた先生方が口々に『落ち着いた子供達ですね、素晴らしい学校ですね。』とおっしゃる。自分達は何十年もこの地域に住んでいるのでその実感はないが、その要因を挙げるとするならばそれは自然の豊かさや地域の温かさのおかげかもしれない。」と挨拶をされました。



濱下副会長の議事進行で滞りなく総会が進みました。



栗原会長から今年度退任される役員の皆様へ感謝状が手渡されました。



保護者の皆様の真剣なまなざし・・・ご協力ありがとうございました。

令和3年度 原小学校の教育について（PTA総会での校長挨拶から一部抜粋）

「かかわり学び実現する」を目標に、「知徳体」の育成を目指しています。

1 知について

時代が大きく変わっており2023年度には広島県の高校入試制度が変わり、すでに国公立大学入試は今年度から変わっています。しかしどのように時代が変わっても不可欠である基礎的基本的な学力と考える力の育成は欠かせません。

その手段として今年度は呉市が厳しい財政の中から未来を担う子供たちのために大枚をはたいて準備して下さった一人1台タブレットを活用して基礎的な学力の習得と子供たちが深く考えたい授業づくりを取り組んでいきます。まだまだ緒についたばかりではございますが、夕方職員室で教職員が一箇所にタブレットをもって集まり情報交換をしながら翌日の授業について協議している光景をよく見かけます。本日の授業でも学習内容や発達段階に応じて、子供たちがタブレットを使いながら授業に取り組んでいる光景をご覧いただけたと思います。ただこのタブレットは貸し出されたものであくまでも児童の学習にのみ使えるものです。乱暴な使い方やルールにそわない使い方は許されません。学校でも常に指導しておりますが、本日の懇談会でも担任が具体的な使用について資料とともにお伝えいたします。（中略）

2 体について

運動能力については感染症対策を講じながら一人一人の目標を立てさせそれを一つ一つ実現させるように仕組んでいきます。5月に予定しております運動会も例年通りという訳にはいきませんが、そういった気持ちをもたせるように指導して参ります。また今年度もこの体のところで欠かさないのは新型コロナウイルス感染症対策でありコロナウイルスに負けない身体づくりです。ネットやゲームで睡眠を削るようでは体力を保持増進させることはできません。基本的な生活習慣の大切さについても具体的に指導して参ります。

学級懇談会で

学級懇談会でも、配付した資料をもとに、「タブレット端末一人1台貸与」について説明しました。具体的には授業参観で実際に見ていた内容をふまえ、タブレットで期待される教育的効果、貸与までの流れ、使用に関するお願いや情報モラルについて等です。貸与なので数年後に他の児童がお子様のタブレットを使う可能性があること、家に帰って、タブレットが入ったランドセルを床に投げないこと、学習でのみ使えるものなので他のアプリを入れることはできないこと等、説明しました。これからもご不明な点や質問がある場合にはいつでもご連絡ください。



学級懇談会で各担任が説明している様子

本年度も、「ふれあい相談窓口」（毎月第3火曜日）を設けております。お子様のことで気にかかることがあれば、遠慮なく学校にご相談ください。電話番号 0823-71-7756